

附

錄

順次往生講式

先莊嚴道場

次諸衆集會

次惣礼頌

可調平調

我此道場如帝珠

極樂界會影現中

我身影現弥陀前

頭面接足歸命礼

南無極樂界會一切聖衆

次導師座

次唄

散華

梵音

錫杖

次如前可調平調是則法用之間調子之音聲少許違

乱故也

次誦式文

凡有三門

先述意門

敬白極樂化主、彌陀如來觀音勢至海會聖衆乃至法界、
 一切三寶而言、夫以三有苦海厭而深可厭、誰人不覺、
 流來生死之難離、九品淨刹欣而彌可欣、何類不求証大、
 菩提之易得、是以爲欲結出離妙因、永別輪迴故鄉、種往、
 生善根、早到安樂淨土、依彌陀四十八願、至讚歎禮拜之誠、
 寄觀經十六想、觀運發心修行之志、但今所勤修、稍異、
 常儀、非啻禮讚稱念、兼以妓樂歌詠其所尅念、非無由、
 緒、當時律呂調言、暫靜撤心於一境、來世絲竹翫曲、遍施、
 供養於十方、聲爲仏事、簫笛篴篥、自順法音、方便、樂、
 即法界管絃歌舞、何隔中道一實矣、大樹緊那彈、瑠璃、
 琴、忽預未來成仏之記、妙音薩埵、奏十萬樂、速得普現、

色身之証切利鼓響說於無常諸天聞之厭樂馬鳴伎
 音演於苦空衆人由之悟道仏道資糧專在樂音者乎
 況安養界風動宝葉宮商相和調於法性眞如波打金
 渠聲音妙韻唱於四諦緣生管絃滿雲上微妙之聲常
 聞妓樂遍國中歌詠之曲無絶則知須准此界雅樂慕
 於西方快樂者也豈只世俗遊戲之哢引乎是只行者往生
 之因足耳若不用樂之時但今已下之言略之

念仏行由之成淨土業以之滿翼備三輩之因定攀九品
 蓮順次往生望彌陀必掇取不經歴多世如願垂來迎講
 會之趣蓋以在茲爲仰弥陀照見先行讚歎禮拜頌曰

稽首天人所恭敬 阿弥陀仙兩足尊

在彼微妙安樂國 無量仏子衆圍遶

南無極樂化主弥随如来 三返

次音楽 想仏恋 拍子十

和礼良比摩奈久弥陀保土介所古比之幾古乃保土
介遠川禰爾波之乃不加奈良須幾多利天波知須仁
牟加辺与古々呂遠加介川禰爾波之乃不加奈良須
幾多利天波知須爾牟加辺与

(我等) (隙) (仏) (恋) (仏) (常) (忍) (必) (必)
われらひまなく、弥陀ほとけそひしき、このほとけをつねにはしのふ。かならず
(来) (蓮) (迎) (心) (常) (忍) (必) (必)
きたりて、はちすにむかへよ、こころをかけ、つねにはしのふ、かならずきたりて、
(蓮) (迎)
はちすにむかへよ

極樂世界乃与呂川乃阿利左摩免天多之和礼良字知伊
所幾斗久々々摩伊利天美波耶留利乃地字辺幾伊
介美川波知須多辺奈利和礼良字知伊所幾斗久

土久_ニ摩伊利天_ニ美波耶_一

極樂世界の、よろつ(万)のありさま(有様)めてたし、われらうち(我等)いそぎ、とく々々(急)まゝ(疾)りて

みはや。(瑠璃)るりの地うへ(樹)へき、いけみつ(池水)はちすたへ(蓮)なり、われらうち(我等)いそぎ、とく々(急)

ままいりてみはや。

次正修門

竊念_ニ聖衆來迎之望_ハ無過_ク憑_ム彌陀悲願_ヲ往生極樂之

業_{スシカ}不如_ニ觀極樂依正_ヲ因茲_ニ尋六八願海_ヲ詳來迎之舟_{シウ}

檝_{セフヲ}開_テ二八觀門_ヲ顯_ム往生樞鍵_ヲ分_テ爲九段_ト以叙_テ其意_ヲ

第一依_ニ四願_ノ二觀_ノ繫念_ニ西方_ニ其四願者_ト無三惡趣_ハ不更惡

道皆同金色無有好醜願也彼極樂淨刹大乘善根

境_ヒ一向清淨土也無地獄鬼畜之苦器_{タリ}離生老病死

怖畏一託ヲ一ヒスレハ 七寶蓮臺長別ス 三界苦輪不再ヲス タヒラ 歸三惡
 四趣之道無重招ニシテク 五濁八苦之報身ヲニハレ 是紫磨黃金
 色得光明赫奕リ 躰形亦端正微妙之粧ヲ三ハ 無善惡好
 醜別四 弥陀願力甚爲ス 希有誰人聞之不慕リトノ カカテ ヲムネカワ 西方ヲヤ 哉
 其二觀者日想水想也、向落日懸西山送想於安養
 界之方域キキニ 准餘輝照東室仰姿於弥陀尊之哀憐ニ
 見水澄淨而無泥濁初發厭穢土之心觀水映徹而
 似瑠璃終生慕寶地之念テニニナスネカフ 方今日想粗示方隅ハホミシ 水
 想正教觀行道珍禪師者想水而生極樂界海雲比
 丘者觀大海而入解脫門是故水觀必可修習抑心澄之ハテハニ
 夕將觀日沒情悲年齡漸傾目覺之曉欲憶水結ハスレハムトノ ヲツラツラヒ クコトヲ サメタル キスレハムトノ コトヲ

還テハツ慚罪業厚積ク哀哉日月徒運ニ未貯タ冥途之資

糧ヲ起居空過ク不シテ營苦海之船筏ヲ幸聞ニ弥陀誓深ク須ク

一向契ニ來緣ヲ入宝山テ空手ニ歸ラム後悔何更可ニ及哉フ是シ

故大衆三業勵誠ニ一心ニ応行シ頌曰

彼國清淨無惡趣 人天不復更惡道

其身皆是眞金色 其形同一無好醜

南無極樂化主弥陀如來三返

次音樂 万歲樂拍子廿

以利彼爾与世天所美多遠於毛不美川爾古々呂乃

須美川々苗利乃地所古比之幾牟迦迦土礼美多

不所礼遠所和礼良波万古土爾禰加不也以加天

加美多保土介爾川加辺太天万川良牟土所於。

毛不半帖 加奈良須美知比介美多保土介。

いりひによせてそ、(入目) みたをおもふ。(弥陀) みつにこのろのすみつつ、(水) るりの地そこひし(澄) きて、(迎) むかへとしみたふ、(弥陀仏) それをそわれらは、(我等) まことにねかふ也。(誠) いかてかみた(願) 仏とげに、(仕) つかへたてまつらむとそおもふ。(思) 半帖 かならすみちひけみたほとげ。(必) (導) (弥陀 仏)

次催馬楽 准青柳音

古久良久波仁左字觀仁与世天也於毛辺所乃加左利免天多

美川遠美天留利乃地仁於毛比遠加介与不加幾也久安利也

こくらくは、(極樂) にさう觀によせてやおもへ、(日想) そのかさりめてた。(水) みつをみてるりの

地に、(想) おもひをかけよ、(深) ふかきやくありや(約)

第二依四願三觀欣求極樂其四願者宿住能憶天眼遍見

天耳遠聞、他心悉知願也、彼土衆生不運步、悉見十方世

界色、不動座、盡聞一切諸仏声、曠劫多生事、如今日

所聞、六趣四生心、如明鏡見像、如此希有妙用、弥陀

悲願所致也、聞之者、豈不願哉、其三觀者、宝地宝樹宝

池觀也、彼土瑠璃爲地表裏、照曜金繩、界道分齊、分明

七重寶樹行、烈奇異花菓常盛、色爛黃金白銀、芬

不奈、瞻蔔口蔓、妙眞珠網覆樹上、無量寶蓋現枝、

中宮商角徵之曲、合響常樂、我淨之風、吟林八功、

浴池潔、湛微妙蓮華常開、光輝青黃赤白香、不

異、栴檀沈水、梵摩尼水、注花間、金剛寶沙布、池底、鳧

鷹、鴛鴦之音、囀法、苦空無常之浪、洗岸、柳心水、漸

淨ケレハ 安養寶刹ヲ自浮心ニ觀念ヤヤケレハ稍深ニ 西方ノ林池ム染念ニ晝夜ニ
勿忘コト念ニツネニ每フヘン 憶、我等云何シテカエム 得生コト極樂常樂我淨之調ラヘ
催モヨブシ 上求菩提之心ヲ苦无常之音增ニマサム 下化衆生之思ヲ如此
思想者ム豈無其益ノ哉諸衆各作是觀テ應欣ヲシ 彼淨土ヲ頌曰

能識宿命無量劫 能見十方諸仏土

能聞十方諸仏説 能知十方衆生心

南無極樂化主弥陀如來

次音樂

倍慮拍子十二

美多乃淨土乃安利左万波留利遠乃迦天地土世利
宇迦幾乃迦世毛多迦奈利以介乃奈美毛於毛之呂之
安波礼免天多幾土古呂加奈和礼良以加天万以良万之二

(弥陀) (有様) (璫璫) (風) (妙)
みだの浄土のありさまは、るりをのへて地とせり。うえきのかせもたへなり、

(池) (波) いけのなみもおもしろし。あはれめてたきところかな、われらいかてまいらまし
(我等) (参)

次催馬楽 准伊勢海音

留利乃地乃古多知免天多也多加良乃以介乃古加禰乃

波万古土仁多未也比呂波牟也多未也比呂波牟也

(瑠璃)

るりの地の、こたちめてたや、たからのいけの、こかねの波まこと、たまや

(拾)

ひろはむや、たまやひろはむや。

第三依四願一觀運想安養其四願者神足隨意離諸

妄想住正定聚、仏光無邊願也、生彼土者得神力自在遊

無數仏土遍三有六道度有緣衆生遠離我々所無有

諸妄執安住正定聚必至大菩提彼仏光明無有邊

際無量名由之方立此等大願最足稱揚我等聞之

弥增運心其一觀者惣想觀也衆宝國土一々之界上有

五百億微妙樓閣、玉樓聳、凌雲寶閣高棟、天玉瓔

珞垂露寶幡、蓋飜風寶網、如星烈大虛樂器、如雲懸

空中天花、如鳥飛而亂墜、海岸如雨下而芬馥、朱

樓紫殿無數、天人妓樂歌詠玉臺、寶階無量聖衆、經行

往來、棹花船而遊戲、瑤池之中談妙法、而俳佻球樹之

側、盡虛空界之莊嚴、見而無窮、轉妙法輪之音聲

聞而無厭、香味觸境亦復如是、所有五塵無不奇

妙、柳永出苦海、初入淨土、歡喜之心相像、幾哉、第三

禪無分別樂、猶隔常樂之道、有頂天八万劫、生未離

輪迴、鄉安養界快樂、一得永不失也、翫於管絃

歌舞不妨解了、第一義空遊于樓殿林池、自然流入

薩婆若海見聞覺知悉悟入恒沙法門去來坐立
 皆躰達三世仙事誠哉極樂誰不樂哉大衆更莫
 異緣留想安養頌曰

一念超過無量國 不起想念貪愛等

安住正定至菩提 仏光遍照十方界

南無極樂化主弥陀如来

次音樂 大平樂破 拍子二十

淨土乃加佐利古土爾免天多久多迦奈利曾乃安利
 佐万保牟土毛川幾之多万乃字天奈爾須万波也
 美多不加奈良須迦与也安奈多宇土免天多幾
 知加比以万須保土介奈利須天多万不奈与安奈多宇
 土加礼波多礼毛也以与多乃牟於保久乃川美遠

川久留^二比土^一遠^二毛^一美多^二保土^一介波^二須久比多^一万不^二曾加^一之也
奈^二佐礼波^一古^二曾多礼^一毛也^二与久^一多^二乃免^一

浄土のかさり、まことにめてたくたへなり。そのありさまほむともつきし、たま
(言) (住) (弥陀仏) (必)
のうてなにすまはや、みたふからなすすへや、あなたうと、めてたきちかひ、
(仏) (捨) (給) (穴) (尊) (誰)
いますほとけなり、すてたまふなよあなたうと。かかれはたれもや、いよま
(頼) (多) (罪) (造) (人) (弥陀仏) (救)
たのむ、おほくのつみをつくるひとをも、みたほとけは、すくひたまふそかしや、
(誰) (能)
されはこそ、たれもやよくたのめ。

次催馬楽 准浅水音

古久良久乃波之能土々呂土々呂爾和多良牟土禰加比之和礼遠
比之利多知乃奈加比土多天々牟加迦爾於古世々宇所古之
土不所宇礼之幾也聖衆多知也

(極楽) (橋)
こくらくのほしの、とろとろにわたらむと、ねかひしわれを、ひしりたちの、
(迎) (聖)
なかひとたて、むかへにおこせ、せうそこしとふそ、うれしきや聖衆たちや
(消息)

第四依四願二觀繫憑弥随其四願者。仏壽無量。声聞
無數。眷属長壽。遠離不善願也。彼仏壽命無有齊限。
無量壽名依之方得。彼土声聞其數不可校計。彼土
衆生壽命永劫齊。三彼界全無惡業不善之名。但有
自然快樂之音。四弥随本願誠深妙。哉因茲我等深欲
繫憑其二觀者。花座及像想也。衆宝莊嚴地上。有大
宝花王座。八万四千花葉具足。百億摩尼珠王映饒。
毗楞伽宝爲臺。摩尼真珠爲綱。如此妙花。是法藏比
丘願力所成也。座花次当想像。紫磨黄金仏像坐。彼花
臺上左右各一蓮花。觀音勢至。如上。抑欲念仏
者須知自心。諸仏如来。是法界身。入一切衆生心相中。

心想ニ仏フ時ヨ是ニ心レ是レ仏ナリ諸ノ仏ノ正ノ遍ノ知ハ海リ從リ心想生ス應シ知ル
一切衆生ノ一念ノ心中ニ本來ヨリ具タ足セリ三身萬德我カ心月輪内
備タリ彌陀相海極樂依正不ス出ス自心迷ハ謂ハ內外悟ハ唯一心ナリ
法性本一何ナリ論ソ彼セム如ク此スレ念ハ者ス非ス數フル他ノ寶往生極樂如
在カ掌ノ中カニ大衆諦ニ了テ此旨一心應シ念下彌陀頌曰

彼佛壽命無限量

彼國聲聞無數量

人天壽命亦無量

人天不聞不善名

南無極樂化主彌陀如來

次音樂

三臺破

拍子十六

但於于破者不可一定隨時用之

美多保土介乃多字土幾加多知多辺奈留波知須爾爲
多万辺利美遠於毛彼牟比土波也彌牟古呂爾古々呂遠加介一

与久_二禰牟_一須_二辺_一之_二以_三川_一々々乃_二川_一美安留_二比_三土_一遠毛_二美知_一比_二幾_一多_二万_一辺波_二以_三土_一多_二乃_一毛之_二加_三々_一礼波_二古_一曾_二美奈_一比_二土_一多_二宇_一土_二比_一多_二天_一万_二川_一留_二良_一免_二奈_一遠_二々々_一多_二由_一万_二須_一禰牟_二須_一辺_二幾_一奈_二利_一叩頭_二古_一久_二良_一久_二爾_一波_二以_三介_一美_二川_一宇_二辺_一幾_二多_一辺_二奈_一留_二乃_一利_二遠_一曾_二安_一波_二礼_一爾_二土_一奈_二不_一奈_二留_一土_二久_一万_二以_三利_一天_二幾_一加_二波_一也_二奈_一以_二所_一幾_二牟_一加_二辺_一与_二也_一美_二多_一保_二土_一介_一

急拍子十六美多保土介乃加多知波知須爾万之万須和礼毛也比土毛多由万須多乃美天与呂川乃於毛幾川美保呂保之天多辺奈留久仁々以所幾天万以礼叩頭所礼遠曾美多毛与呂古比多万波牟

(弥陀仏) (貴) (形) (妙) (蓮) (身) (思) (人)
 みたほとけのたうときかたち、たへなるはちすにいたまへり。みをおもはむひと、
 (懇) (心) (念) (五) (罪) (人)
 はやねむころに、こころをかけよくねむすへし。いつつのつみあるひとをも、
 (導) (皆人尊)
 みちひきたまへは、いとたのもし。かかれはこそ、みなひとたうとひたてまつる
 らめ。なをくみたゆまず、ねむすへきなり。(叩頭) (極楽) にくらくには、いけみつう

えき、たへなるのりをそ、あはれにとなふなる。とくまいりてきかはやな、いそ
(迎) (弥 随 仏) (法) (疾) (聴) (急)

きむかへよや、みたほとけ
(弥 随 仏) (蓮) (在) (我) (人)
みたほとけのかたち、はちすにまします。われもやひととも、たゆまずたのみて、
(万) (重) (罪) (滅) (妙) (國) (急)
よろつのおもき、つみほろぼして、たへなるくにに、いそきてまいれ、(叩頭)
(弥 随) (喜) (給)
それをそみたも、よろこひたまはむ

次 催馬楽 准何爲音

以加爾之天加美多乃加多知乃波奈乃宇辺爾坐之多万辺留
遠美多天万川良牟也聖衆多知也

(如何) (弥 随) (形) (華) (上) (觀)
いかにしてか、みたのかたちの、はなのうへに、坐したまへるを、みたてまつら
むや、聖衆たちや。

第五依四願一觀正修念仏其四願者諸仏稱揚十念往生聖
衆來迎繫念定生願也謂十方諸仏稱嘆 弥随名号至
(下) (テ)

心乃至十念、必得往生、欲生彼國、佛與聖衆來迎、聞

名、係念願、生無不果、遂四十八願之中、常可繫念之者、

實唯在此四願而已、十念功力、既以莫大、誰聞是利、不

生願樂哉、來迎本誓、普及一切、引接悲願、豈隔我等、

哉、我等乍係念、不遂素懷者、第二十願、便成虛設焉、

其一觀者、佛身觀也、無量壽、身高六十万億那由他、恒

河砂由旬、紫金膚、潔如金山王顯、于大海、鳥瑟翠濃、似

吠瑠璃映、於空界、眉間白毫光、円集五須弥山、眼肉、

青蓮色、鮮湛、四大海水、如此、八万四千相好莊嚴、広大色

身、無量塵數、光明如集、億千日月、一々光明照十方、界念

佛衆生、攝取不捨、抑觀佛身故、即知仏心々々者、無緣、

慈是也。彌陀智眼觀見下フニ法界受苦衆ニヲイテ哀傷殊深シヤウニシ。

平等一子之慈。無時暫捨。無緣大悲之光。無一相隔。彼

撰取不捨之光明者。是無緣慈悲之所流出也。我等蒙

彼一子之哀レヒヨナンソケ盍サラムヤ遂往生極樂之望哉。大衆各作是觀ヲシ可

念下フ彼ノ仏ヲ頌曰

十方諸佛稱彼佛 彼佛十念生極樂

臨終迎接得往生 往生行願必果遂

南無極樂化主彌陀如來

次音樂 裏頭樂拍子十二

安波礼古久良。久乃美多乃美多介也。曾乃美多介。波
万奈古毛於。与波須和礼良古乃保。土介仁以加仁之天加。

比万_二奈久_一川。加_二迦天須久_一波礼_二牟_一所礼_二遠所_一禰_二加不_一美遠_二以加仁_一之天加_二比万_一奈久_二川_一加_二迦天須久_一波礼_二牟_一。

(極樂) あはれこくらくの、(彌陀) (御丈) (御丈) (眼) (及) (我等) (我ら) (仏) (如何) (如何) (眼) (仕) (救) (願) (身) (如何) (眼) (仕) (救) (如何) (眼) (仕) (救) いかにしてか、ひまなくつかへて、すくはれむ。

次催馬楽 准遲生音

ニハニヲフルイロノ、乃波奈遠之奈迦天知加比多迦奈留
アマタ仏ニ美那タテマツル

(奉) (花) (誓) (妙) (皆) 二ハニヲフル、イロイロのはなをしたへて、ちかひたへなる、アマタ仏ニ、みな
タテマツル

第六依四願二觀助成念佛其四願者具足諸相必至補

処_レ供養_二諸佛_一供具_二如意_一願也_レ彼_レ國人_二天_一皆具_二妙相_一不_レ種_レ相_レ
好業_レ因_二任運_一備之_二他_一方_二世界_一菩薩_二来_一生_二彼國_一究竟_二必_一至_レ

一生補処^ニ彼土菩薩^ハ至十方界^ニ供養^{マツル}諸佛^ヨ三所須^ノ供具^{クニ}如意^ノ現前^{シテシ}如集雲海^ヨ四^ニ弥陀願力^ヲ自然^ニ令^フ爾也^ニ當^シ願^フ我等^モ如^{ナラムト}彼聖衆^ノ其二^ノ觀者^ハ觀音勢至^ノ觀也^ハ觀世音菩薩^ハ相好微妙^{ナリ}頂上天冠^ニ化佛^{マハリ}現形^ヲ舉身^ノ光中^ニ五道^ノ衆生^ノ一切^ノ色相^ハ皆於^テ中^ニ現^ス大勢至菩薩^ハ身同^シ觀音^ニ頂上肉髮^ニ寶瓶^ヲ蓄^{タクハヘタリ}光^ヲ以智慧^ノ光^ヲ普照^{シテ}一切^ヲ令^フ離^レ三途^ヲ得^{タリ}無上^ノ力^ヲ至^勢抑我等^カ流轉^ノ生死^ノ苦果^ヲ觀音^ノ光中^ニ無^ク陰顯^{クモリ}現^{ラムネカワクハ}美^ハ拭^{クツテ}大慈悲^ノ心^ノ淚^ヲ早垂^{クヘ}拔^ク苦^ヲ與^フ樂^ヲ恩^ヲ大勢至^ノ難思^ノ德^ハ得^{タマヘリ}令^{シムル}離^レ三途^ヲ力^ヲ翼^{ハクハ}濟^カ我火^ノ血^ノ刀^ノ苦^ヲ速^ニ導^{下ヘ}九品^ノ淨刹^ニ觀音^ハ掌^ニ擎^ケ蓮台^ヲ勢至^ハ授^テ手^ヲ引^ク接^{下フ}故^ニ此^ノ二大士^ノ殊^ニ可^シ致^ス恭敬^ヲ大衆^ヲ各^{シテ}觀^{シテ}觀音^ノ勢至^ノ可^ク助^ス成^ス念佛^ノ之行^ヲ頌^フ曰

彼國人天相好具 菩薩究竟至補処

食頃供養無量佛 所須供具皆如意

南無極樂化主弥陀如來

次音樂 甘州 拍子十四

古久良久乃觀音勢至波多乃毛之也古々呂遠以多須
比土安礼波加奈良須牟加辺天加之川幾多万不首字礼
之幾安波礼免天多也

(極樂) かくらくの、觀音勢至は、たのもしや、(心) ころをいたす(人) ひとあれば、(必) かならずむ
(迎) かへて、(傳) かしたまふ(嬉) そうれしき、あはれめてたや。

次催馬樂 准走井音

波之利爲乃美川仁於不留波知寿乃多辺那留遠加乃
宇世以之仁土利久也宇之川

(走井) はしりゐの、(水) みつにおふる、(生) はちすのたへなるを、(妙) (観音勢至) かのうせいしに、(供養) とりくやうしつ

第七依八願一觀練磨自心其八願者說一切智得金剛
身、万物殊妙、見道場樹、得弁才智、々弁無窮、徹
見十方、香合成願也、謂彼土菩薩能演說一切智
如佛、一其身堅固悉得金剛那羅延身、二彼界万物
窮微、極妙、無能稱量、三彼菩提樹高顯殊妙、一切
能見、四彼土菩薩皆得智弁、五智惠弁才無有窮
盡、六彼界嚴淨徹見十方佛土、七所有万物、百千
種香合成、八此等誓願難思也、応願我早預彼利
益、其一觀者普觀也、當想自心生極樂界、出蓮花
中、結跏趺坐、蓮花開時光來照身、見諸佛菩

薩^ノ滿^{マヘル} 虛空^ニ 聞^ク水鳥樹林^ノ 說^ク妙法^ヲ 抑^ヒ此觀^ヲ 尤^{モタヘ}妙也 寤
 寐^ス不可忘^{ワスル} 如^ク西傾^{ニカタフ} 樹斫^{ケル}必^{キレハ}西倒^{ニス} 恒^ニ作^{ラム}此想^ヲ 不生^{ヤレ}西方^ニ 哉
 凡^ソ勝解^ハ作意^ハ是^レ觀行^ノ要路^也 歷緣^ニ對境^ニ 增^ス念^ス佛^ノ 觀^ヲ 飛
 花落葉^ノ之朝^{ニハ} 厭^ヒ此身^ノ 生滅^ハ無常^ヲ 清風^ノ朗月^ノ之暮^{ニハ} 觀^ヲ
 彼佛^ノ相好^ノ光明^ヲ 翫^{テハ}簫笛^ノ篳篥^ノ之曲^ヲ 思^ヒ常樂^ニ我淨^ニ之響^ヲ
 聞^{テハ}鵝鷹^ノ鶩鶴^ノ之音^ヲ 願^フ根力^ヲ覺道^ヲ之轉^{ツリ} 如^ク此^ノ每^{コト}眼^ニ見^ミ耳^ニ
 聞^{カム}送想^{タリ}極樂^ニ 隨^テ行^シ善^ヲ 忍^{ハム}惡^ニ 結契^ム彌陀^ニ 念^ニ々^ニ不^ス廢^シ練^テ磨^ス
 自^ラ心^ヲ頌^フ曰^ク

皆能演說一切智 悉得金剛堅固身

万物嚴淨無稱量 菩薩悉見菩提樹

誦誦皆得弁才智 智惠弁才不可量

彼國清淨現諸相 所有妙香薰十方

南無極樂化主弥陀如来

次音樂 郎君子 柏子十六

也土_二礼_一留_二波知須_一比良_二久_一留_二遠利爾_一保土_二介_一遠_二美留曾_一
免天多幾_二々々々_一与呂_二川乃_一比加利_二加々_一也幾_二安比天_一美遠_二

天良須所也_二字礼之幾_一々々々々
(胎) (蓮) (開) (折) (仏) (見) (めてたき) (万)
やとれるはちす、ひらくるをりに、ほとけをみるそめてたき、
のひかりか、やきあひて、みをしてらすやうれしき、
(光) (輝) (うれしき)

次催馬樂 准更衣音

知利毛爲須幾与久多辺奈留古呂毛美爾加介天波知
須爾也土留古土曾字礼之幾也聖衆多知也

(敷) (せ) (清) (妙) (衣) (身) (掛) (蓮) (胎)
ちりも為す、きよくたへなる、ころもみにかけて、はちすにやとれる、ことそ

(嬉)ろれしきや、聖衆や

第八依八願一觀觀進行者、其八願者、觸光柔軟、聞名得忍、聞名轉女、聞名梵行、聞名敬愛、衣服隨念、常受快樂、見諸佛土、願也。謂觸彼佛光、身心柔軟超天人。一聞彼佛名得無生忍、逮惣持二女人聞名生々、永不爲女。三菩薩聞名世々常修梵行。四聞彼佛名一切人天敬愛。五彼土人天衣服隨念。即至六所受快樂如漏盡比丘。七十方佛土、寶樹中照見。八此等願妙也。誰不歸依哉。其一觀者雜想觀也。若欲至心生西方者當觀一丈六像在池水上。三十二相、八十種好具足。円滿如金山玉。阿弥陀仏神通如意於十方面。現大小身觀音

勢至於一切處、其身皆同助、彌陀化、抑前說、彌陀廣
大身量、雖非凡夫心力所及、彼如來宿願力故、憶想
者必得成就、況丈六色相、實堪係念、由此一觀、盡得
往生、方今尺尊善巧、広略教、觀、慇懃指授、爲勸行者
也不順、佛意不慕之、豈非我等愚迷甚哉、末法万年
比、彌陀一教利益盛、機感有時、專可擊憑、覺月光
隱、長夜闇深、邪風頻扇、法燈將滅、人身難再受
聖教、希重值、今世不欣求、將來期、何時哉、一生如馳、早
早、可勤修、万事似夢、努力勿暫懈、頌曰

佛光所照得柔軟

菩薩聞名得無生

聞名女人離女質

聞名菩薩常梵行

聞名信樂得礼敬

彼國衣服隨念生

所有快樂如漏盡

樹中影現諸仏刹

南無極樂化主弥陀如來

次音樂

廻忽

拍子十二

美多乃美久仁。以左幾与之。多辺奈利也。於毛之呂之。以介乃字辺。
爾保土介以万須。曾乃加多知。安奈多字土。安波礼万以利。
天不之於加万波也。知加比多加辺。須土久牟加辺土礼。
(弥陀) (御國) (潔) (妙) (池) (上) (仏) (在)
みたのみくにいさぎよし、たへなりやおもしろし、いけのうへにほとけいます。
そのかたちあなたらうと、あはれまいりて、ふしおかまはや。ちかひたかへす。
(形) (尊) (伏) (拜) (誓) (違)
とくむかへとれ。
(疾) (迎)

次催馬樂 准飛鳥井音

古久良久仁也。土利波須辺之也。所乃以介毛与久美川奈美幾与之。

寿牟比土毛与之

(極樂) (胎) (池) (水波) (清) (樓人)
こくらくに、やとりはすへしや、そのいけもよく、みつなみきよし、すむひともよし。

第九依八願三觀正期引接其八願者聞名具根聞名
得定聞名貴家聞名具德聞名見仏隨意聞法聞
名不退至三法忍願也謂他土菩薩聞彼仏名至成仏
時諸根常具一皆得清淨解脫三昧二壽終之後常
生貴家三修菩薩行具足衆德本四得普等三昧
見一切仏五彼土菩薩隨其志願所欲聞法自然得
聞六聞彼仏名応時至不退轉得至第一第二第
三法忍八卅八願大都如此西方仏土依此願成欲生

彼國當念此願、經云阿彌陀佛、與觀世音大勢至、乘
 大願船、浮生死海、就此娑婆世界、呼喚衆生、上大願
 船、送著西方、當知、欲度娑婆苦海、須乘彌陀願
 力船也、應願以彌陀願、爲我願、以彌陀行、爲我行、此心
 不退、往生不難、其三觀者、三輩往生觀也、具足三心、
 解第一義、發菩提心、得上輩生、具諸戒行、一日持戒、
 孝養父母、受中輩生、犯重罪者、臨終之時、懺悔
 念、仙業障、便轉、即得往生、下品蓮臺、九品往生、
 不違、具拳三輩行相、大旨在茲、抑我等大乘不急、
 上輩絕望、小機未熟、中輩非分、戒行縱缺、不犯逆
 罪、觀念雖淺、願力既深、下品三生、最足係想、方今

造逆積惡之輩猶轉火車忽昇寶臺販鷄屠
牛之者綵雲遶家異香滿室我等苟運心年久
念仏日累何以一生作業不招九品妙果哉極樂
是易往人無之土也發願何不得往生弥陀是攝
取不捨之仏也繫憑焉不蒙引接哉是故大衆
勵勇猛之志致礼讚之誠頌曰

菩薩聞仏具諸根 亦得清淨解脫定

命終之後生貴家 亦復具足衆德本

逮得三昧見諸仏 彼國菩薩恣聞法

菩薩聞仏得不退 亦得三種深法忍

南無極樂化主弥陀如來

次音楽 五聖樂破

拍子十六

九品乃波知須爾和礼良遠美知比介土美多保土介仁也。
 知幾利遠牟須不。二反古礼良乃古土遠。安波礼太加不奈与。多
 加不奈美多不。古礼良乃古土遠以乃利曾加久留也。川由波
 加利遠毛。安波礼多加不奈与。多加不奈美多不。急
 多乃美遠加。久留美多保土介。二反由免々々知。加比遠多加不奈与。二反
 九品のはちすに、われらをみちひけと、みたほとけにや、ちきりをむすふ。(結) 二反
 (蓮) (我等) (導) (弥随仏) (契)
 (此等) これらのことをあはれたかふなよ、たかふなみたふ。(此等) (祈)
 (蓮) (弥随仏) (此等) これらのことを、いのりそ
 かくるや。つゆはかりをも、あはれたかふなよ、たかふなみたふ。(蓮) (弥随仏) (頼)
 (懸) (弥随仏) 急 たのみを
 (誓) かくるみたほとけ。二反。ゆめゆめちかひを、たかふなよ。二反

次催馬楽 淮道口音

美知之良天万以利和川良不川由乃美遠久保牟乃波知須
 乃字辺爾土久於介也聖衆多知也

(道知) (參) (煩) (露) (身) (九品) (蓮) (上) (疾)
みちしらて、まいりわつらふ、つゆのみを、くほむのはちすの、うへにとくおけ
や、聖衆たちや。

後回向門

諸衆同心重白仏言我已如法稱揚本願亦以淨心憶
想妙觀淨土行業、熏修已了、往生正因、豈過之哉、
言軟語、皆歸第一義、散亂歌詠、盡爲解脫門、
況能調聲音讚極樂界、聊作伎樂供彌防尊響、
音皆唱妙法歌曲、悉慕淨土琴瑟鼓吹、並不徒
然哉、若無樂之時
可略此等句抑業由心轉行由願引、故今頌云、
願以此功德、廻向極樂界、唯願弥陀尊垂哀愍、納受
於現在生中、念仏行円滿、順次生決定引導、九品臺

蓮花早開ク敷速見シテニ仏聞法シ度法界シテ衆生ノ共生ヲ一仏ニシメム土ニ

頌曰

願我臨欲命終時 盡除一切諸障導

面見彼仏阿弥陀 即得往生安樂國

南無命終決定往生極樂

簫笛琴箏篪 琵琶鏡銅鈸 如是衆妙音 盡持以供養

或以歡喜心 歌唄頌仏徳 乃至一少音 皆以成仏道

南無恭敬供養弥陀種覺無樂之時可略此文

我說彼尊功德事 衆善無辺如海水

所獲善根清淨者 願共衆生々彼國

南無自他法界共極樂

次音楽 蘇合急 但可渡平調

古久良久乃美多保土介免天多幾知加比遠和礼与之多乃
牟二反波知須乃宇辺爾加奈良須須边与由免多加不奈与
加边須ミミミ毛波知須乃宇辺爾加奈良須ミミ边与由免多加
不奈与

叩頭美多保土介ミミミミミミミミ

(極楽) (弥陀仏) (誓) (我) (頼) (蓮) (上)
こくらくのみたほとけ、めてたきちかひをわれよしたのむ。二反 はちすのうへ
に、(必) (据) (かへす) (蓮) (上) (必)
かならずすへよ、ゆめたかふなよ。かへすミミミも、はちすのうへに、かな
らずすへよ、ゆめたかふなよ、
叩頭 (弥陀仏) (みたほとけ)
みたほとけ、ミミミミミミミミ。

次略神分 次少祈願 次六種 次廻向

文治□年六月二日書寫了 沙門信玄之本

【凡 例】

- 一、原本は知恩院所藏の卷子本による。
- 二、原本の体裁に努めて忠実ならんとして、返点送仮名はそのままとし、一行の字数も原本通りとした。

- 一、虫書のため不明の字は□を以てし、推定出来る文字は□外に示した。

- 一、万葉仮名の歌詞の文は、() を付して次ぎに仮名混り文に書き改めた。

- 一、異体字、略字は左の通りである。

庄(莊) 塲(場) 畧(影) 散(散) 獸(獸) 厭(厭)
 剎(剎) 回(因) 卿(郷) 云(土) 菝(發)
 脩(修) 勤(勤) 簫(簫) 篋(篋) 障(障) 隔(隔)
 堅(堅) 薩(薩) 響(響) 葉(葉) 微(微)
 須(須) 唳(唳) 望(望) 翼(翼) 誦(誦) 講(講)
 蓋(蓋) 雨(雨) 无(無) 馮(馮) 業(業)
 樞(樞) 叙(叙) 整(整) 繫(繫) 玕(珍) 醜(醜)
 貯(貯) 契(契) 後(後) 追(邊) 詠(詠) 能(能)
 悉(悉) 頤(頤) 吝(吝) 齊(潔) 潔(潔) 沉(沈) 對(剛) 菴(益) 綱(綱) 皇(星) 俳(俳)
 個(徊) 養(養) 兌(免) 楞(楞) 備(備) 數(數) 虜(虜) 烏(烏) 塵(塵) 哀(哀)
 流(流) 蒙(蒙) 作(作) 余(爾) 淚(淚) 拔(拔) 血(血) 引(擔) 誓(誓) 說(說)
 解(解) 對(對) 鶴(鶴) 癢(癢) 柔(柔) 盡(盡) 係(係) 慙(慙) 拍(指) 隱(隱)
 拍(拍) 卍(早) 欲(欲) 台(旨) 忽(急) 奠(熟) 輩(輩) 雅(雅) 雖(雖)
 ㄥ(レ) ㄥ(シ) ㄥ(キ) 子(ネ) ㄥ(ツ) ㄥ(ホ) ㄥ(マ) ㄥ(川) ㄥ(ツ) ㄥ(シテ) ㄥ(メ)